

一般質問(5)、市長報告から、本会議の審議から、議会 NEWS①

庁内連携で自殺対策の取り組みを特別養護老人ホームの増設を図れ

大竹 あつ子(共産)

自殺防止対策について

質問 自殺は個人の心の問題ではなく、追い込まれた末の死であり、避けることのできる死である。死に追い込まれそうの方が生きる道を選択できる支援が重要だ。また、自殺した方は複数の悩みを抱えているため、各課の庁内連携が必要だが市長の見解を伺う。

答弁 関係部署との具体的な協議を進める。今後も自殺対策の推進に努めたい。

意見

本市の平成28年の自殺要因1位は健康問題だ。市長が先頭に立ち、全庁的な取り組みの構築を求める。特別養護老人ホームの増設と介護職員の確保について

質問

市が行ったアンケートでは、特養老人ホーム増設と介護職員の人材確保や処遇改善の要望が最も多い。都有地活用などで特養の増設を図るべきだが見解は。

答弁 介護保険料に影響を与えるため慎重に考える。人材確保は研究していく。

質問

住所地利例により、市内の方が市外の特養に入っても、市の負担は同じ。他のサービスを使っても市の給付費の負担は変わらず、特養をつくらない理由にはならない。見解を伺う。

答弁 介護保険運営協議会で検討を進める。

意見

市民の願いを真摯に受けとめるよう強く求める。

市民会館建て替えによる合築断念 仮設庁舎も断念して新たな展開を

納田 さおり(無所属)

市民合意とうそをつくな!

質問 丸山市長は市民会館建て替えによる3館合築複合化を断念した。次に取るべきは合築を田無庁舎敷地内で行うと即刻決断し、市民広場での仮設庁舎建設は中止すべきだ。また中央図書館構想は田無駅南口まちづくりの核とすべきである。

答弁 仮庁舎建設を含む暫定方針は市民の意見に沿ったものであり進めていく。

意見

暫定案は市民合意を得ているとの答弁はうそだ。ひとり親支援の強化を!

質問

職業訓練を受けるひとり親の住宅支援のために、生活困窮者自立支援事業の住宅確保給付金事業を連携

させられないか。

質問

母子家庭等高等職業訓練促進給付金を受けている場合、生活困窮者の住宅確保給付金は受給できない。都市緑化の推進を!

質問

宅地開発当初からコミュニティガーデンとして設置した保谷町ローズガーデンは成功事例だ。同様の取り組みを推進できないか。また、ガーデンセラピーや障がい者の余暇活動の場としての公園の福祉活用は。

答弁 公園が有効活用され、市民の健康増進につながる取り組みを進めていく。

意見

ひばりヶ丘駅南口の緑化スペースはセンスのよいグリーンデザインングを。

市長報告から

定例会初日の本会議において、「市民会館、中央図書館・田無公民館の合築複合化」について、市長から報告があり、これに対する質疑が行われました。ここでは、その報告の主な内容についてお知らせします。

◇西東京市議会ホームページ(議会インターネット中継では、本会議の様子は視聴することができません。映像及び音声は、西東京市議会の公式記録ではありません。公式記録については、会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

3館合築複合化の経緯

公共施設の総量抑制と新たな付加価値を目指し、老朽化した市民会館を中央図書館・田無公民館と複合化し建て替えるとしたもの。平成27年第1回定例会で市の方針が示されて以来、議

会をはじめ合築複合化基本プラン策定懇談会や庁内検討部会にて検証・検討が行われてきた。

結論

議会や市民の議論、意見、

本会議の審議から

定例会最終日に本会議に上程された議案の主な審議内容についてお知らせします。

「工事請負契約の締結について(4件)」

【説明】①田無小学校(田無町四丁目5番21号)校舎増築工事の工事請負契約を締結するもの。工期は契約確定日の翌日から平成30年3月16日まで。②(仮称)第10中学校(ひばりが丘三丁目2番地内)の建築工事、電気設備工事、機械設備工事の工事請負契約を締結するもの。工期は契約確定日の翌日から平成31年3月18日まで。

【主な質疑】

問 田無小学校増築工事について、リースではなく本設にした理由は。

答 現在の推計では、田無小学校区域の児童数は平成37年ごろをピークに増加し、以後減少することなく、教室数が不足する見込みである。当分は教室数を確保する必要があるので、特定財源を活用し教室を本設することとした。

問

今回、特定建設工事共同企業体で公募したが、メリット・デメリットは。答 共同企業体方式を活用することにより、地域経済の活性化、地元業者の施工能力の向上・育成などメリットは大きいと考える。

【結果】

賛成全員で同意

採択された陳情への市の対応

市議会で採択された請願・陳情は、市長や教育長に送付されます。そのうち、結果等を請求することに決したものは、市議会に報告することとなっています。ここでは平成28年に採択又は趣旨採択された7件のうち、4件の陳情についてお知らせします。その他の3件については、議会だより第74号(平成29年5月15日号発行)に掲載しています。

Table with 4 columns: Item Name, Date, Description, and Reason. It details the city's response to four petitions regarding school support, library renovation, barrier-free construction, and disaster relief services.

※3館合築複合化については、上記「市長報告から」のとおり。